

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（設定日：2016年4月22日）
運用方針	投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 バンガード・米国トータル債券市場ETF 先進国債券 i シェアーズ 世界国債（除く米国）ETF 先進国債券 バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） 先進国債券 i シェアーズ J.P.モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF 新興国債券 バンガード・米ドル建て新興国政府債券ETF 新興国債券 NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 国内株式 i シェアーズ MSCI コクサイ ETF 先進国株式（除く日本） バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF 新興国株式 バンガード・リアル エステイト ETF グローバルリート バンガード・グローバル（除く米国）不動産ETF グローバルリート
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ■世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資します。 ■市場のリスク選好状況を定量的に捉え、資産配分を調整することにより、下方リスクを抑制します。 ■債券の一部について、原則として米ドル売り円買いの為替ヘッジを行います。
組入制限	■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ■年1回（原則として毎年4月20日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 （基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）</p> </div>

三井住友・DC世界 バランスファンド （動的配分型） 【運用報告書（全体版）】

（2021年4月21日から2022年4月20日まで）

第 **6** 期
決算日 2022年4月20日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 **三井住友DSアセットマネジメント**
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		投 資 信 託 証 券 組 入 率	純 資 産 額
		税 分 配 金 騰 落 率	中 率		
2 期 (2018年 4 月20日)	円 10,075	円 0	% △3.7	% 98.2	百万円 781
3 期 (2019年 4 月22日)	10,107	0	0.3	97.8	1,259
4 期 (2020年 4 月20日)	9,243	0	△8.5	49.7	1,462
5 期 (2021年 4 月20日)	10,035	0	8.6	87.3	1,832
6 期 (2022年 4 月20日)	10,183	0	1.5	89.5	2,222

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

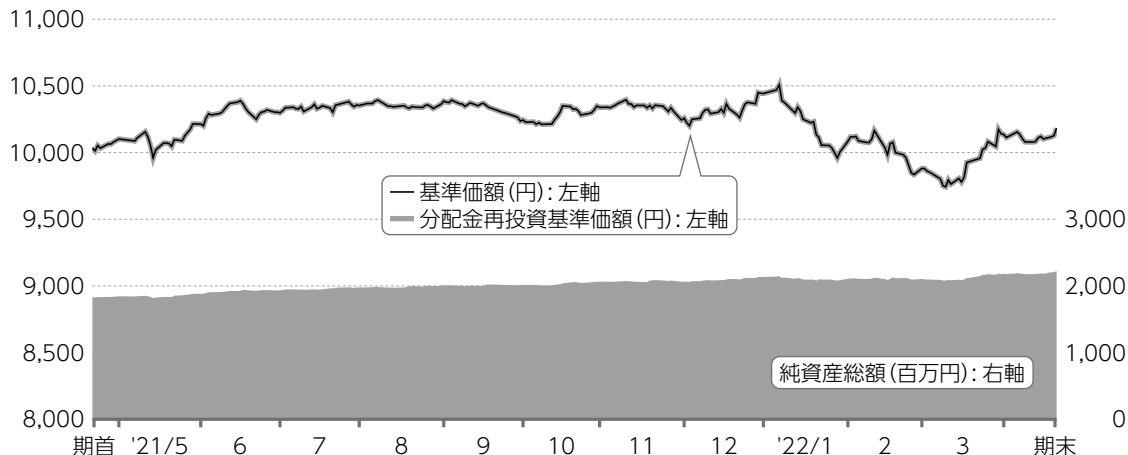
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 率
(期 首) 2021年 4 月20日	円 10,035	% —	% 87.3
4 月末	10,102	0.7	88.1
5 月末	10,214	1.8	97.0
6 月末	10,298	2.6	90.4
7 月末	10,353	3.2	89.0
8 月末	10,386	3.5	91.6
9 月末	10,244	2.1	92.5
10 月末	10,339	3.0	86.6
11 月末	10,258	2.2	98.4
12 月末	10,443	4.1	89.3
2022年 1 月末	10,085	0.5	90.4
2 月末	9,881	△1.5	78.4
3 月末	10,135	1.0	78.5
(期 末) 2022年 4 月20日	10,183	1.5	89.5

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2021年4月21日から2022年4月20日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	10,035円
期末 (既払分配金0円(税引前))	10,183円
騰落率 (分配金再投資ベース)	+1.5%

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2021年4月21日から2022年4月20日まで)

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託(リート)等に投資しました。なお、先進国債券の一部と、新興国債券に投資する投資信託証券に対しては、対円での為替ヘッジを行いました。株式、リート部分については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- グローバルリート(バンガード・リアル エステイト E T F)が上昇したこと
- 先進国株式(除く日本)(iシェアーズ M S C I コクサイ E T F)が上昇したこと
- 米ドルが円に対して上昇したこと

下落要因

- 新興国債券(iシェアーズ J. P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券 E T F)が下落したこと

投資環境について（2021年4月21日から2022年4月20日まで）

先進国外国株式市場は、上昇しました。国内株式市場は、横ばいとなりました。また、債券市場では、米国、欧州の長期金利（10年国債利回り）が上昇しました。グローバルリート市場は、下落しました。為替市場では、米ドルやユーロが対円で上昇しました。一方で、新興国株式、新興国債券市場は、ともに下落しました。

国内株式

国内株式は、期を通じて見ると横ばいとなりました。

期初においては、緊急事態宣言の長期化等による経済回復の遅れから、伸び悩み展開となりました。8月から9月にかけては、ワクチン接種率の進展期待や、総裁選の実施に伴う新総裁の政策期待から相場は急上昇しました（岸田氏が総裁選で勝利し、首相に就任しました）。しかし、その後は期末にかけて、米国の金融引き締めへの警戒や、物価上昇に伴う企業収益や家計心理への懸念から、下落基調となりました。

国内債券

日本の長期金利（10年国債利回り）は、上昇しました。

期初から年末にかけてもみ合いで推移したものの、年明け以降は物価上昇を背景に日本銀行の金融緩和姿勢の維持に懐疑的な見方が広がり、金利は大きく上昇しました。

その後、日本銀行が指値オペで緩和を維持する姿勢を鮮明にしたことで金利は一時的に低下しましたが、円安が物価上昇に拍車をかけるとの見方から、再び上昇する流れとなりました。

先進国外国株式

先進国外国株式は、全体では上昇しました。

米国株式市場は、期の前半は、新型コロナウイルスの感染拡大で落ち込んでいた労働市場の回復が好感され、上昇基調で推移しました。年明け以降、物価上昇に伴う企業の収益性低下や、FRB（米連邦準備制度理事会）による金融引き締め懸念が嫌気されて下落基調となりましたが、通期では上昇で着地しました。

欧州市場も全般的に底堅かった一方で、ドイツは、年末までは上昇基調だったものの、年明け以降、ECB（欧州中央銀行）の緩和縮小への動きや、ロシアのウクライナ侵攻に伴うエネルギー価格高騰の影響を受

けたため、期末では期首より下落しての着地となりました。

先進国外国債券

米国の長期金利は、上昇しました。期の前半においては、FRBの量的緩和縮小への懸念から一時的に上昇したものの、パウエル議長が市場を牽制したこともあり、もみ合いの展開となりました。しかし、後期に入ると、物価上昇が想定以上に加速したこと、労働市場の好調に伴い、量的緩和縮小に加えて、利上げも実施されたことから、上昇基調で推移しました。

欧州の長期金利は、上昇しました。期初から年末にかけては、ECBが一貫して緩和維持の姿勢を示したことで金利はマイナス圏で推移しました。しかし、年明けからはFRBが金融引き締めを積極化し、ECBも金融緩和の正常化を急ぐとの見方から、金利は上昇基調となりました。

グローバルリート

グローバルリートは、下落しました。

米国リート市場は、期を通じて底堅い展開でした。ただし、その他先進国においては、期初は経済再開を背景に上昇基調だったものの、期中に中国不動産大手のデフォルト（債務不履行）を契機に下落傾向となりました。さらに、欧米の金融引き締め懸念

やロシアのウクライナ侵攻といった地政学リスクも追い打ちをかけ、下落を続けました。

新興国株式

新興国株式は、下落しました。

期の前半は、感染拡大の影響により経済活動が抑制されたことで、下落基調をたどりました。期中からは、米国の金融引き締めへの警戒感から新興国から資金が流出したことを受け、下落を続けました。特に期末においては、ロシアのウクライナ侵攻に伴い顕在化した地政学リスクを背景に大きく下落しました。

新興国債券

新興国債券の市場は、下落しました。

前半は、欧米の中央銀行による金融緩和環境の維持により、底堅く推移しました。しかし、期中から期末にかけては、物価上昇や米国の金融引き締め積極化への警戒感から、多くの新興国で中央銀行が利上げを実施し、その影響で下落基調をたどりました。

為替

米ドル・円は、米ドル高・円安となりました。期初から2月にかけて、円はじり安

で推移しました。3月以降、FRBの金融引き締め姿勢と、日本銀行の金融緩和姿勢維持との差を背景に日米金利差が拡大したことで、円安方向に大きく動きました。

同様に、ユーロ・円も期初から2月まではもみ合いの展開で推移した後、3月以降は、ECBの緩和縮小、引き締め観測に伴い、ユーロ高・円安方向に動きました。

ポートフォリオについて(2021年4月21日から2022年4月20日まで)

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託(リート)等に投資しました。なお、先進国債券の一部と、新興国債券に投資する投資信託証券に対しては、対円での為替ヘッジを行いました。株式、リート部分については、対円での為替ヘッジを行っていません。

●資産配分

資産配分方針の変更時期については以下の通りです。

期初は、リスク・オン局面との判断から、高変動ポートフォリオ40%、低変動ポートフォリオ60%としました。

6月下旬に景気改善モメンタムの鈍化から一部の株式市場が上値の重たい動きとなったことを受けリスク態度指数が下落基調となったため、高変動ポートフォリオの組み入れを20%に引き下げ、その後8月上旬には、リスク・オフ局面として低変動ポートフォリオ100%としました。

10月下旬になると、中国クレジット問題や米国債務上限問題への懸念後退、堅調な

企業決算を受け株式市場が上昇し、リスク態度指数が上昇基調となった為、高変動ポートフォリオの組み入れを20%に引き上げ、続いて12月中旬にリスク・オン局面に入ったとの判断から、高変動ポートフォリオを40%に引き上げました。

2月中旬には、米国の金融引き締め懸念やウクライナ・ロシア情勢の緊迫化を受けリスク態度指数が下落したことから、高変動ポートフォリオの組み入れを20%に引き下げました。そして4月上旬には、リスク・オフ局面入りと判断し、低変動ポートフォリオ100%の組み入れとしました。

尚、月次で低変動ポートフォリオ、高変動ポートフォリオ内の資産配分を変更しました。低変動ポートフォリオでは期初より6月にかけて新興国債券の組み入れを多めとしましたが、7月以降は組み入れを縮小し、米国債券の組み入れを引き上げました。また、8月以降に為替のヘッジ比率を引き下げました。一方、高変動ポートフォリオは、先進国株式(除く日本)やグローバルリートを比較的多めの組み入れとしました。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

●組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	ベンチマーク	期末組入比率
バンガード・米国トータル債券市場ETF	先進国債券	ブルームバーグ米国総合浮動調整インデックス	75.3%
iシェアーズ 世界国債(除く米国)ETF	先進国債券	FTSE 世界先進国債 キャップ・セレクト・インデックス	4.7%
バンガード・トータル・インターナショナル 債券ETF(米ドルヘッジあり)	先進国債券	ブルームバーグ・グローバル総合(米ドル除く) 浮動調整RIC基準インデックス(米ドルヘッジベース)	4.8%
iシェアーズ J. P. モルガン・米ドル建て エマージング・マーケット債券ETF	新興国債券	J. P. モルガンEMBI グローバル・コア・インデックス	4.6%
バンガード・米ドル建て新興国政府債券ETF	新興国債券	ブルームバーグ米ドル建て 新興市場政府債RIC基準インデックス	—%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	国内株式	TOPIX(東証株価指数)	—%
iシェアーズ MSCI コクサイETF	先進国株式 (除く日本)	MSCI コクサイ・インデックス	—%
バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF	新興国株式	FTSEエマージング・マーケット・ オールキャップ(含む中国A株)インデックス	—%
バンガード・リアル エステイトETF	グローバルリート	MSCI US投資市場不動産 25/50インデックス	—%
バンガード・グローバル(除く米国)不動産ETF	グローバルリート	S&Pグローバル(除く米国) 不動産インデックス	—%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

ベンチマークとの差異について(2021年4月21日から2022年4月20日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2021年4月21日から2022年4月20日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第6期
当期分配金	0
（対基準価額比率）	（0.00%）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,050

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

市場のリスク選好状況を判断する上で使用するリスク態度指数は、2月以降低位での推移となっており、現状、市場が弱気に

傾いたリスク・オフ局面であると判断しています。ロシア・ウクライナ情勢の影響や資源価格の高騰、米欧の金融引き締め姿勢により景気の先行きに懸念が台頭し、株式市場が上値の重たい動きとなっていることが要因です。

その為、今しばらくは低変動ポートフォリオ100%の資産配分を継続する予定です。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

1万口当たりの費用明細（2021年4月21日から2022年4月20日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	92円	0.902%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">期中の平均基準価額は10,221円です。</div>
(投 信 会 社)	(47)	(0.462)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0.407)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	30	0.289	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(－)	(－)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(30)	(0.289)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(－)	(－)	
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	3	0.029	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
(保 管 費 用)	(2)	(0.020)	
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	
(そ の 他)	(0)	(0.002)	
合 計	125	1.221	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

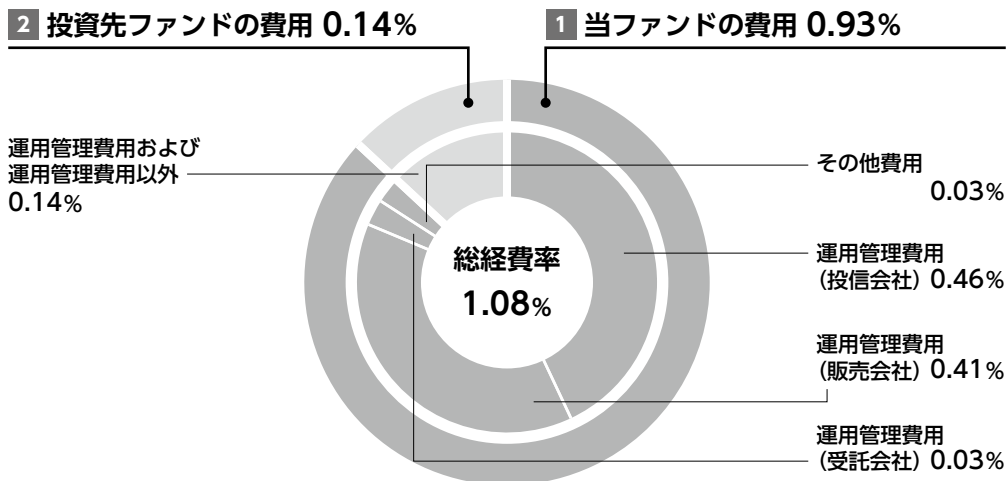
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率(1 + 2)	1.08%
1 当ファンドの費用の比率	0.93%
2 投資先ファンドの費用の比率	0.14%

※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.08%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2021年4月21日から2022年4月20日まで）

投資信託証券

		買 付		売 付		
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額	
国 内		口	千円	口	千円	
	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	192,390	390,488	261,950	530,554	
外 国	アメリカ	口	千アメリカ・ドル	口	千アメリカ・ドル	
		ISHARES INTERNATIONAL TREASU	85,366	4,443	94,304	4,910
		ISHARES MSCI KOKUSAI ETF	27,168	2,696	43,239	4,047
		ISHARES JP MORGAN USD EMERGI	31,750	3,484	58,710	6,371
		VANGUARD TOTAL BOND MARKET	233,091	19,333	87,377	7,416
		VANGUARD TOTAL INTL BOND ETF	57,169	3,213	53,015	2,971
		VANGUARD GLBL EX-US REAL EST	29,312	1,679	42,173	2,348
		VANGUARD FTSE EMERGING MARKE	67,259	3,425	77,231	3,757
VANGUARD REAL ESTATE ETF	52,125	5,519	79,438	8,320		

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等（2021年4月21日から2022年4月20日まで）

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A		うち利害関係人 との取引状況D	D C	
投 資 信 託 証 券	百万円 5,446	百万円 4	% 0.1	百万円 5,143	百万円 219	% 4.3

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	5,861千円
(b) うち利害関係人への支払額	172千円
(c) (b) / (a)	2.9%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年4月21日から2022年4月20日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2022年4月20日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期		末
	口数	口数	評価額	組入比率
NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信	69,560	—	—	—
合計	69,560	—	—	—

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期		末	
	口数	口数	評価額		組入比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千アメリカ・ドル	千円	%
ISHARES INTERNATIONAL TREASU	27,298	18,360	807	104,534	4.7
ISHARES MSCI KOKUSAI ETF	16,071	—	—	—	—
ISHARES JP MORGAN USD EMERGI	35,478	8,518	794	102,850	4.6
VANGUARD TOTAL BOND MARKET	23,670	169,384	12,929	1,673,410	75.3
VANGUARD TOTAL INTL BOND ETF	12,045	16,199	829	107,410	4.8
VANGUARD GLBL EX-US REAL EST	12,861	—	—	—	—
VANGUARD FTSE EMERGING MARKE	9,972	—	—	—	—
VANGUARD REAL ESTATE ETF	27,313	—	—	—	—
合計	164,708	212,461	15,361	1,988,207	89.5

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

■ 投資信託財産の構成

(2022年4月20日現在)

項目	期	末
	評価額	比率
投資証券	1,988,207	87.2
コール・ローン等、その他	292,625	12.8
投資信託財産総額	2,280,832	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年4月20日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	2,815,279,936円
コール・ローン等	291,396,598
投資証券(評価額)	1,988,207,378
未収入金	534,879,153
未収配当金	796,807
(B) 負 債	592,958,055
未払金	576,816,608
未払解約金	6,593,055
未払信託報酬	9,476,562
その他未払費用	71,830
(C) 純資産総額(A-B)	2,222,321,881
元 本	2,182,279,805
次期繰越損益金	40,042,076
(D) 受益権総口数	2,182,279,805口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,183円

※当期における期首元本額1,826,113,547円、期中追加設定元本額619,633,850円、期中一部解約元本額263,467,592円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

（自2021年4月21日 至2022年4月20日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	43,917,459円
受 取 配 当 金	44,035,175
受 取 利 息	2,229
支 払 利 息	△ 119,945
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 3,408,764
売 買 益 損	381,380,290
売 買 損 益	△384,789,054
(C) 信 託 報 酬 等	△ 18,860,299
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	21,648,396
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 2,830,979
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	21,224,659
(配当等相当額)	(149,280,830)
(売買損益相当額)	(△128,056,171)
(G) 合 計(D+E+F)	40,042,076
次 期 繰 越 損 益 金(G)	40,042,076
追 加 信 託 差 損 益 金	21,224,659
(配当等相当額)	(149,280,830)
(売買損益相当額)	(△128,056,171)
分 配 準 備 積 立 金	79,908,664
繰 越 損 益 金	△ 61,091,247

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	25,057,160円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	149,280,830
(d) 分配準備積立金	54,851,504
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	229,189,494
1万口当たり当期分配対象額	1,050.23
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	当	期

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

組入れ投資信託証券の内容（直近決算の情報）

ファンド名	バンガード・米国トータル債券市場ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	ブルームバーグ米国総合浮動調整インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の債券
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.035%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2021年12月31日）

	銘 柄 名	ク ー ポ ン	償 還 日	組 入 比 率
1	United States Treasury Note/Bond	0.25%	06/15/2023	0.7%
2	United States Treasury Note/Bond	0.875%	11/15/2030	0.5%
3	United States Treasury Note/Bond	2%	08/15/2025	0.5%
4	United States Treasury Note/Bond	2%	05/31/2024	0.5%
5	United States Treasury Note/Bond	0.75%	04/30/2026	0.5%
6	United States Treasury Note/Bond	1.125%	02/15/2031	0.5%
7	Fannie Mae or Freddie Mac	2.5%	01/13/2022	0.5%
8	United States Treasury Note/Bond	1.25%	08/15/2031	0.4%
9	United States Treasury Note/Bond	1.75%	05/15/2023	0.4%
10	United States Treasury Note/Bond	1.5%	11/30/2028	0.4%
	全銘柄数		10,161銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2021年1月1日から2021年12月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.03%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ 世界国債（除く米国）ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
主要投資対象	FTSE 世界先進国債キャップ・セレクト・インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の債券等
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.35%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2021年10月31日）

	銘 柄 名	比 率
1	DENMARK (KINGDOM OF)	1.4%
2	SWEDEN (KINGDOM OF)	0.7%
3	DENMARK (KINGDOM OF)	0.6%
4	SWEDEN (KINGDOM OF)	0.6%
5	NORWAY (KINGDOM OF)	0.6%
6	DENMARK (KINGDOM OF)	0.6%
7	SWEDEN (KINGDOM OF)	0.5%
8	NORWAY (KINGDOM OF)	0.5%
9	DENMARK (KINGDOM OF)	0.5%
10	DENMARK (KINGDOM OF)	0.5%
	全銘柄数	742銘柄

※比率は純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2020年11月1日から2021年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.35%

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	ブルームバーグ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）（ベンチマーク）の構成銘柄の債券
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.08%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2021年9月30日）

	銘 柄 名	ク ー ボ ン	償 還 日	組 入 比 率
1	French Republic Government Bond OAT	—	02/25/2024	0.8%
2	French Republic Government Bond OAT	—	02/25/2027	0.8%
3	United Kingdom Gilt	0.125%	01/31/2024	0.6%
4	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	1.85%	07/01/2025	0.6%
5	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	—	01/30/2024	0.6%
6	Spain Government Bond	—	05/31/2024	0.5%
7	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	0.25%	03/15/2028	0.5%
8	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	1.65%	12/01/2030	0.5%
9	Bundesrepublik Deutschland Bundesanleihe	—	08/15/2031	0.5%
10	Spain Government Bond	—	01/31/2026	0.4%
全銘柄数			6,404銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2020年11月1日から2021年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.07%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ J.P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券 E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
主要投資対象	J.P. モルガン E M B I グローバル・コア・インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の債券
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.39%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

組入上位銘柄（基準日：2021年10月31日）

	銘柄名	国	クーポン	償還日	比率
1	RUSSIAN FOREIGN BOND-EUROBOND 5.25% 6/23/2047	ロシア連邦	5.25%	2047/6/23	0.8%
2	ECUADOR GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND 1.0% 7/31/2035	エクアドル	1%	2035/7/31	0.8%
3	URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND 5.1% 6/18/2050	ウルグアイ	5.1%	2050/6/18	0.7%
4	KUWAIT INTERNATIONAL GOVERNMENT BOND 3.5% 3/20/2027	クウェート	3.5%	2027/3/20	0.7%
5	QATAR GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND 5.10% 4/23/2048	カタール	5.1%	2048/4/23	0.5%
6	QATAR GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND 4.82% 3/14/2049	カタール	4.82%	2049/3/14	0.5%
7	PETRONAS CAPITAL LTD. 4.55% 4/21/2050	マレーシア	4.55%	2050/4/21	0.5%
8	URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND 4.98% 4/20/2055	ウルグアイ	4.98%	2055/4/20	0.5%
9	PERUVIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND 2.78% 1/23/2031	ペルー	2.78%	2031/1/23	0.5%
10	PERUVIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND 5.63% 11/18/2050	ペルー	5.63%	2050/11/18	0.4%

※比率は純資産総額に対する割合

費用明細（2020年11月1日から2021年10月31日まで）

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.39%

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信*
形態	国内籍投資信託（円建て）
運用会社	野村アセットマネジメント株式会社
主要投資対象	TOPIX（東証株価指数）（ベンチマーク）に採用されているまたは採用が決定された銘柄
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	日本円
管理報酬等	年0.0968%以内（税抜年0.088%以内）* *上記の信託報酬率と信託財産に属する株式の貸付にかかる品質料の一部の合計が運用管理費用（信託報酬）となります。
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2021年7月10日）

	銘柄名	組入比率
1	トヨタ自動車	3.7%
2	ソニーグループ	2.6%
3	ソフトバンクグループ	2.1%
4	キーエンス	2.1%
5	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1.5%
6	リクルートホールディングス	1.4%
7	任天堂	1.4%
8	日本電信電話	1.2%
9	信越化学工業	1.2%
10	日立製作所	1.2%
	全銘柄数	2,187銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合

※基準日は2021年7月10日です。

■ 損益及び剰余金計算書

項目	第20期 (2020年7月11日～2021年7月10日)	
	金額（円）	
営業収益		
受取配当金		292,945,879,225
受取利息		366,019
有価証券売買等損益		2,882,746,765,271
派生商品取引等損益		83,915,952,537
その他収益		11,495,318,258
営業収益合計		3,271,104,281,310
営業費用		
支払利息	△	770,129,772
受託者報酬		3,766,506,361
委託者報酬		8,929,688,807
その他費用		3,201,298,377
営業費用合計		15,127,363,773
営業利益又は営業損失（△）		3,255,976,917,537
経常利益又は経常損失（△）		3,255,976,917,537
当期純利益又は当期純損失（△）		3,255,976,917,537
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）		—
期首剰余金又は期首欠損金（△）		2,418,906,853,674
剰余金増加額又は欠損金減少額		453,355,519,885
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		453,355,519,885
剰余金減少額又は欠損金増加額		127,582,554,230
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		127,582,554,230
分配金		289,194,719,525
期末剰余金又は期末欠損金（△）		5,711,462,017,341

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ M S C I コクサイ E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
主要投資対象	M S C I コクサイ・インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の株式
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.25%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2021年7月31日）

	銘柄名	業種	リスク対象国	組入比率
1	Apple Inc.	情報技術	米国	4.4%
2	Microsoft Corp.	情報技術	米国	3.7%
3	Amazon.com Inc.	一般消費財・サービス	米国	2.6%
4	Facebook Inc., Class A	通信	米国	1.6%
5	Alphabet Inc., Class C, NVS	通信	米国	1.5%
6	Alphabet Inc., Class A	通信	米国	1.4%
7	Tesla Inc.	一般消費財・サービス	米国	1.0%
8	NVIDIA Corp.	情報技術	米国	0.9%
9	JPMorgan Chase & Co.	金融	米国	0.8%
10	Johnson & Johnson	ヘルスケア	米国	0.8%
銘柄数			1,289銘柄	

※比率は純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2020年8月1日から2021年7月31日まで）

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.25%

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	FTSEエマージング・マーケット・オールキャップ（含む中国A株）インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の株式
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.1%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2021年9月30日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	6.3%
2	Tencent Holdings Ltd.	4.5%
3	Alibaba Group Holding Ltd.	3.3%
4	Meituan	1.6%
5	Reliance Industries Ltd.	1.4%
6	Infosys Ltd.	1.0%
7	China Construction Bank Corp.	0.8%
8	Housing Development Finance Corp. Ltd.	0.8%
9	Vale SA	0.7%
10	Wuxi Biologics Cayman Inc.	0.7%
	全銘柄数	5,229銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2020年11月1日から2021年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.08%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・リアル エステイト ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	M S C I U S 投資市場不動産25/50インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄のリート等
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.12%程度
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

■ 組入上位銘柄（基準日：2021年12月31日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	Vanguard Real Estate II Index Fund	11.4%
2	American Tower Corp.	6.9%
3	Prologis Inc.	6.4%
4	Crown Castle International Corp.	4.6%
5	Equinix Inc.	3.9%
6	Public Storage	3.1%
7	Simon Property Group Inc.	2.6%
8	Digital Realty Trust Inc.	2.5%
9	SBA Communications Corp.	2.2%
10	Realty Income Corp.	2.0%
	全銘柄数	168銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2021年2月1日から2022年1月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.12%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・グローバル（除く米国）不動産 E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	S & Pグローバル（除く米国）不動産インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄のリート等
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.12%程度
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

■ 組入上位銘柄（基準日：2021年9月30日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	Vonovia SE	3.0%
2	Goodman Group	2.2%
3	Mitsui Fudosan Co. Ltd.	2.0%
4	Daiwa House Industry Co. Ltd.	1.9%
5	Mitsubishi Estate Co. Ltd.	1.9%
6	Deutsche Wohnen SE	1.9%
7	Segro plc	1.6%
8	Sun Hung Kai Properties Ltd.	1.6%
9	Link REIT	1.5%
10	Sumitomo Realty &Development Co. Ltd.	1.5%
	全銘柄数	725銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2020年11月1日から2021年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.12%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。